

Another Morning Festival 2025 in Fukui

- 子どもたちの医療・教育・福祉・芸術をみつめて行動する -

事業責任者： 福元 進太郎（医学部、助教）

概 要	<p>2025年11月29日、30日の2日間、福井大学 文京キャンパスで、「子どもたちの医療・教育・福祉・芸術」をテーマにしたフェスティバルを開催した。</p> <p>1日目は、子どもに関わる多職種の支援者による講演会を実施した。職種や職場の垣根を超えて様々な分野について学びを深め合い、今後のよりよい連携の足掛かりを作ることができた。</p> <p>2日目は、子どもから大人までだれでも参加できるイベントで、子どもたちによるステージ（音楽、ダンス、演劇、ファッションショー）、子どもの支援に関わる諸団体や大学生らによるブース出展を実施し、多くの来場者で賑わった。</p>
関連キーワード	子ども、医療、教育、福祉、芸術、多職種連携、多機関連携

事業の背景および目的

事業責任者は、児童精神科医として児童・思春期の外来および入院治療に関わっているが、子どもたちの心身の健康のためには、医療のみでなく福祉や教育といった様々な分野との連携が重要であると感じている。また、児童養護施設や特別支援学校で、子どもたちと一緒に楽器演奏を楽しむ活動を継続的に実施しており、芸術活動によるメンタルヘルスや自尊心向上の効果を強く感じている。

各機関において、多職種カンファレンスなどが開かれていることはあるものの、現場の関係者からは、「ほかの分野の関係者らが、どういったことを実際にやっているのか、よく分かっていない」といった声を多く耳にした。子どもに関わる関係者らが、「職種の垣根を超えて」学びを深め合うことがよりよい連携にとって重要と考え、申請者は2021年4月に研究会を立ち上げた。医師（精神科、小児科、産婦人科、内科）、看護師、養護教諭、放課後児童クラブ職員、大学教員、音楽療法士、児童養護施設職員、精神保健福祉士といった多職種メンバーで運営し、オンラインでの講演会を定期開催し、多職種で学びを深め合い、活発な質疑応答を行っている。また、当事者の視点を大切に、子どもの声・想いがきこえてくるような講演を目標にし、現場で活動している関係者を中心に講演を依頼している。これまでに、全国各地から計3,000名以上の参加があり、こうした多職種での学習会の重要性、ニーズを強く感じている。

2023年度には、本事業の第1回目として、福井大学 文京キャンパスで、「Another Morning Festival 2023 in Fukui ～ こどもたちの医療、教育、福祉、芸術をみつめて、行動する～」を対面イベントとして開催した。医療機関（精神科、小児科、看護師、心理士、ソーシャルワーカー）、教育機関（学校教諭、養護教諭、特別支援学校、教育委員会）、福祉機関（児童相談所、児童養護施設、放課後児童クラブ）、法務省、学生団体、自助グループなどといった施設から、計80名が参加した。様々なテーマの講演会で学びを深め、質疑応答をして交流を深めた。また、特別支援学校の子どもの作品展示・販売、就労支援事業所の製品販売、障害をもつ当事者グループによるコンサートを行った。

2024年度の第2回目では、企画をさらにパワーアップさせ、子どもたちのステージ、支援団体によるブース出展・啓発活動、講演会・座談会イベントを行い、地域住民の芸術を楽しむ場・余暇活動を楽しむ場を作るとともに、多職種で学びを深め合う場を作り、計370名以上の参加があった。県内6大学すべての教員による講演も実施し、大学間連携にも大きく貢献した。

事業の内容および成果

<事業の内容>

講演会：子どもたちの医療・教育・福祉・芸術など様々な分野に関わる支援者による講演を実施した。

ステージ：子どもたちによる音楽、ダンス、演劇、ファッションショーなどを実施した。

ブース出展：子どもの支援に関わる諸団体によるブース出展、大学の部活・サークルによる作品展示を実施した。

<事業の成果>

- ・地域の子どもから大人まで多くの来場があり、芸術を楽しむ場、余暇活動の場、学びの場を作ることができた。
- ・参加者それぞれが、子どもに関する様々な分野について学びを深め、各職場での実践に役立てることができる足掛かりを作ることができた。
- ・支援者同士が交流を深め、「顔の見える」関係になることで、他機関との連携など日々の業務がよりスムーズになり、結果的に子どもたちにとって大きな利益となる。
- ・ステージ発表、作品展示を行い、子どもたちが輝く場をつくることで、自尊心の向上、心身の健康を高めることを目指した。また、参加者に、子どもたちの輝き・強さを感じてもらう機会を作ることができた。

参考文献・添付資料および特記事項等

イベントフライヤー

子どもたちの医療・教育・福祉・芸術をみつめて行動する

LECTURE

2025 11.29 SAT

10:00-16:30



申し込み

大会長 | 福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学) / 前之園ゆりか (児童養護施設 一陽)
主催 | Another Morning Festival実行委員会 (福井大学 医学部 精神医学教室内)
お問い合わせ | another.morning.festival@gmail.com
福井大学地域貢献事業支援金から一部助成
未来協働プラットフォームふくい推進事業 (福井県補助金) から一部助成



Another Morning Festival

入場無料 一定員 200名

※先着順・要申込
※お子さんと一緒に参加大歓迎です

福井大学 文京キャンパス

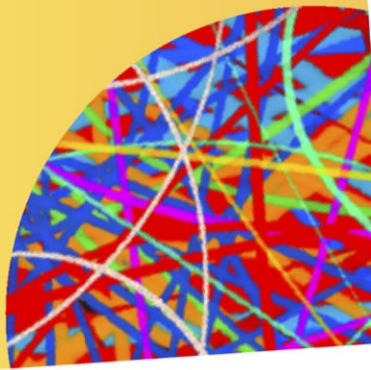
Illustration | 岩佐しおり (福井工業大学附属福井高校)

9:30 受付開始

10:00 開会の挨拶

福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学)

Another Morning Festival



10:10 AIが拓くインクルーシブ教育の未来
-10:30 ーすべての子どもたちの可能性を広げるAI学習支援アプリの研究開発

田濃一翔 (福井大学大学院 工学研究科 博士前期課程 知識社会基礎工学専1年)
青木愛一郎 (福井大学 教育学部 学校教育課程4年)
安倍誠明 (福井大学大学院 工学研究科 博士前期課程 産業創成工学専攻1年)

10:30 非行からの立ち直りのためのアセスメントと支援
-10:50 近藤淳哉 (福井少年鑑別支所長)

10:50 モーズレイの光～私が精神科医になったときの不思議な体験～
-11:10 眞田陸 (福井大学 医学部 精神医学)

11:20 新しい家族のカタチ
-11:40 小林章一 (福井県里親会)

11:40 “不登校”私が選んだ道
-12:00 大川はるな (フリータレント)

2025 **11.29** SAT

12:50 「わたしはわたし」の境界線 (バウンダリー) が守る、子どもの暮らしの安全と多様性
-13:30 ~バウンダリー×子どもの権利×ソーシャルワーク
鴻巣麻里香 (非営利団体KAKECOMI代表/福島県スクールソーシャルワーカー)

13:30 ことばをこえてつながる：外国ルーツの子どもたちと私たちのまなび
-13:50 半原芳子 (福井大学連合教職大学院)
ケリー・キング (福井大学国際地域学部)

13:50 子どもたちの幸せを育むポジティブ教育
-14:10 塚田孝子 (福井県教育総合研究所 教育相談センター)

14:20 「みんなで舞台に立とう」の20年がもたらしたもの
-14:40 酒井晴美 (「みんなで舞台に立とう」を広げる会 代表)

14:40 医療的ケア児=こども
-15:00 飯村紫帆 (一般社団法人医療的ケアPPS.lab)

15:00 「適応」という観点から行動を考えると見えてくること
-15:20 藤岡徹 (福井大学 教育学部)

15:30 あなたの現場でも使えるかも！～子どもと大人をつなぐボードゲーム実践例～
-15:50 川口洋一郎 (ちゃがらがゲームズ)

15:50 みんなで考えよう！知的障害のある人の恋愛を取り巻く現状
-16:30 門下祐子 (京都教育大学 総合教育臨床センター)

16:30 閉会の挨拶

松尾あずさ (福井大学 地域連携推進課)

プース 出 展

社会福祉法人かすみが丘学園 ワークかすみ ハーモニークすみ
特定非営利活動法人くまっこクラブふくい
福井県立嶺北特別支援学校ベアガーデン

交流會

※17:30終了予定

2024.11.30 SUN 10:00-16:00 入場無料

子どもたちの

の医療・教育・福祉・芸術をみつめて行動する

STAGE

BOOTH

FOOD

福井大学 文京 キャンパス



遊びに来てね!!

Another Morning Festival

Illustration | 東本美咲 (福井工業大学附属福井高校)

多様な人の存在と前を向く勇気を花に重ね、“独りじゃない”と感じられる絵を描きました。

福井市文京3-9-1

大会長 | 福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学) / 前之園ゆりか (児童養護施設 一陽)

主催 | Another Morning Festival実行委員会 (福井大学 医学部 精神医学教室内)

お問い合わせ | another.morning.festival@gmail.com

福井大学地域貢献事業支援金から一部助成

未来協働プラットフォームふくい推進事業 (福井県補助金) から一部助成





アカデミーホール

Another Morning Festival

2025 11.30 SUN



教育系1号館

10:00-10:20

はぴりゅー

放課後教室Together

簡単にできる実験(レモン汁やリトマス紙を使った実験)を大学生と一緒に手を動かしながら楽しみましょう!

Smile No.1

去年結成したアーティスト集団を再結成!今回も参加型のライブペインティングをするので、皆さんぜひ一緒にどうぞ!

10:30-10:45

「みんなて舞台上に立とう」を広げる会

坂井市地域活動支援センター ノクステクノスタイル
誰もが仲間!eスポーツで広がる温かいコミュニティ。みんなと一緒にカーレースゲームをしよう!

福井大学 将棋部

将棋の遊び方を学んで友達と一緒に楽しもう!初めての人も腕に自信がある人も大歓迎!

10:55-11:10

YUUKI

ArtConnect

作って奏でよう!!ワクワク工作楽器。ペットボトルやダンボールなど身近にあるものから楽器を作って演奏してみよう!!

こどもアート

酒井化学さんから講師をお呼びして開催している絵画教室です。酒井化学さんの製品を使って、バックや模様を描いています。

11:20-11:35

ゆーりんバンド

ちゃがちゃがゲームズ

子ども大人も楽しめる♪ボードゲーム無料体験コーナー!

福井大学漫画研究会

さまざまな画材でお絵描き体験が出来ます。また、部誌や色紙の展示もあります!

11:45-12:00

啓新高等学校 ファッションショー

福井大学医学部管弦楽団

福井大学医学部管弦楽団です!ブースで楽器体験やっています!弦楽器を触ってみよう!

てみかる ユース福井

キーホルダーづくりやVR体験。"こみかるがちゃ"やおしゃべりも楽しめるブース!

12:30-13:00

ドラム・ダンス・エクスポーショ

だれでも参加大歓迎!
一緒にタイコをたたこう!

>> LET'S PLAY <<

社会福祉法人かずみが丘学園 ワークかずみ ハーモニーかずみ
オリジナルティあふれる手作りの自主製品を作っています。ぜひ、お手に取ってご覧ください!

福井大学東洋医学研究会

漢方って何?生薬のパワーを楽しく学んで、シユワシユワ〜と弾けるオリジナルバスボム作りを体験しよう!

福井大学医学部 伝統空手道部

空手を体験!!ミットにバンチやキックをしたり、かっこいい形を真似したり...!大学生とたくさん遊ぼう!

オレフジキッズケアラボ

病気や障害で医療のサポートを必要とする子どもたちの紹介や作品展示をします!ぜひ見に来てね!

まぜテクス

VR空間でお絵描きにチャレンジ!VRゴーグルを装着して、テクノロジーアートを楽しむことができます。

福井折り紙サークル

折紙の展示と体験コーナーを用意しています。是非、遊びに来てください。

13:10-13:20

Try! Sky! High!

啓新高等学校 ファッションデザイン科

舞台衣装で心が踊り、缶バッチで創造爆発!アートとファッションが融合する体験型ブース

YORIDO(ヨリド)

「ひとり親家庭支援」を通じて、社会課題に向き合いながら視野を広げ、「社会起業」を学ぼう!

13:30-13:45

Rion

福井大学 医学部邦楽部

お箏でJ-POPやジブリを演奏してみよう!初心者や小さなお子さんでも大歓迎です。ブースでお待ちしています。

福井県摂食障がい支援拠点病院

支援情報などパネルで紹介!10/31~12/3県立図書館で「楽しく食べる」を取り戻す本棚を同時開催!

13:55-14:10

ハスの実の家

BonBon株式会社

AEDiverは、「胸骨圧迫」と「AEDを探す」をテーマにした、2人協力型のリズムゲーム!

劇団【プラム】 / 認定NPO法人福井県子どもNPOセンター

中高生劇団 劇団【プラム】のこれまでの上演作品台本や衣装、写真などの展示、上演作品動画も公開!

14:25-14:45

劇団【プラム】

公益財団法人 ふくい女性財団

『知っていますか?DVのこと』DV防止啓発のためのパネル展を行います。お気軽に質問してください!

NPO法人ふくいこどもホスピス

闘病中の子どもたちと製作したジグソーパズル遊びなど、私たちの普段の活動についてご紹介します。

14:55-15:05

Quennie Jales

福井大学医学部美術部

部員の作品を展示しています。是非ゆっくりとご鑑賞していただき、お好きな作品を見つけてみてください!

特定非営利活動法人くまっクラブふくい

くまっの仲間たち(生活介護、放課後等デイサービス)が、「おしごと」で織っているさよこ織グッズです。ぜひご覧ください。

15:15-15:30

Nerveless



FOOD 教育系1号館

福井大学 書道部

書道作品の展示をしています。是非お越しください。

15:40-15:55

Another Morning Orchestra

NPO法人まちぜん青少年自立援助センター ラグハウス
地元産手打ちそばが味わえる喫茶店。塩だしと醤油だしの「コンビ」がお勧め。今回は評判の塩だしで食べて頂きます!株式会社越前隊
福井県伝統薬味「山うに」のたこ焼き福井県立嶺北特別支援学校ベアガーデン
福井県「ふくこむぎ」や自家栽培野菜を使った焼き菓子やパンを製作。リサイクル素材のペーパーバックも手作りしています。ラサ サヤン
ラサ サヤンとは、マレーシア語で「愛を感じる」。マレーシアの料理を通して、国境を越えた心の通い合いを願って。ハスの実の家
障害のある仲間と一緒に国産小麦や天然酵母など材料にこだわったパンやお菓子を製造しています。クラフトコーラ
天然素材で手づくりしました。スパイス香る特製クラフトコーラ!

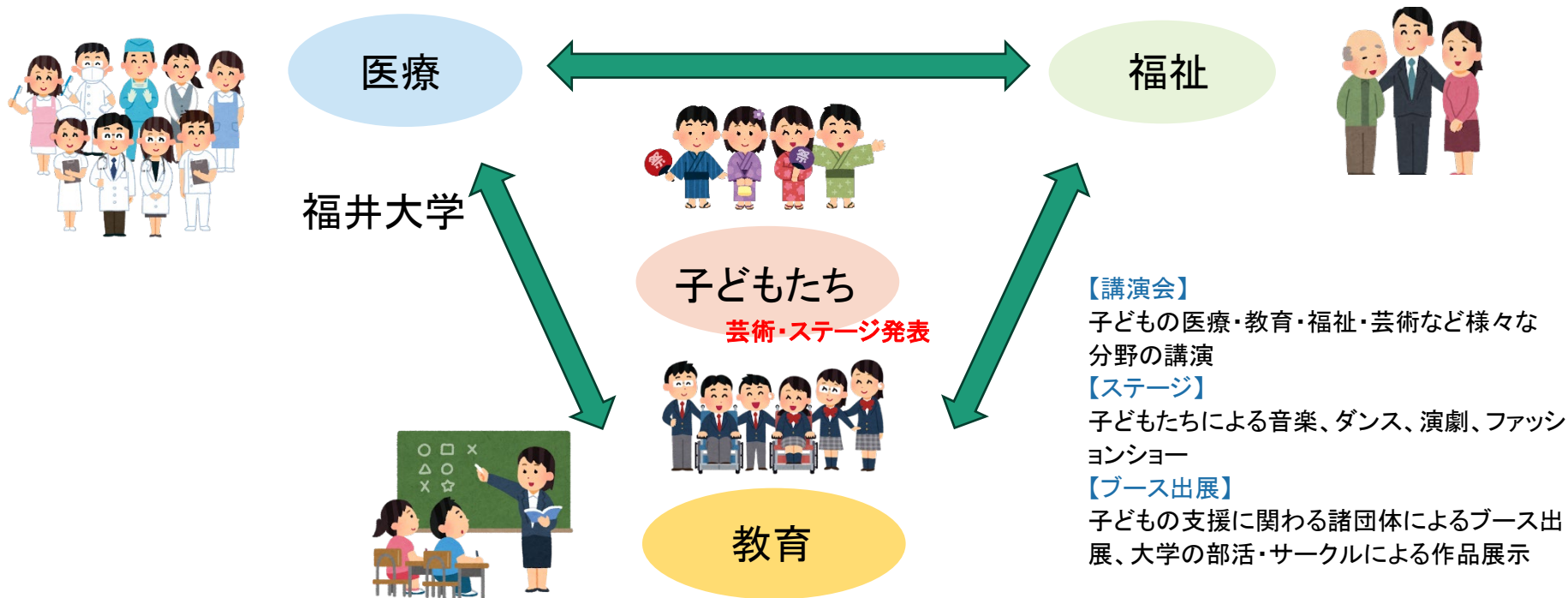
事業名称: Another Morning Festival 2025 in Fukui

- 子どもたちの医療・教育・福祉・芸術をみつめて行動する -

事業責任者：福元進太郎（医学部・助教）

- ・2025年11月29日、30日の2日間、福井大学 文京キャンパスで、「子どもたちの医療・教育・福祉・芸術」をテーマにしたフェスティバルを開催
- ・1日目は、子どもに関わる多職種の支援者による講演会を実施し、職種や職場の垣根を超えて様々な分野について学びを深め合った
- ・2日目は、子どもから大人までだれでも参加できるイベントで、子どもたちによるステージ（音楽、ダンス、演劇、ファッションショー）、子どもの支援に関わる諸団体によるブース出展を行った

【関連キーワード】子ども、医療、教育、福祉、芸術、多職種連携、多機関連携



- ・地域の子どもから大人まで、芸術を楽しむ場、余暇活動の場、学びの場を作ることができた。
- ・参加者それぞれが、子どもに関する様々な分野について学びを深め、各職場での実践に役立てることができる足掛かりを作ることができた。
- ・支援者同士が交流を深めて顔の見える関係になり、他機関との連携などがよりスムーズになり、結果的に子どもたちにとって大きな利益となる。
- ・子どもたちが輝く場をつくることで、自尊心の向上、心身の健康を高めることを目指した。参加者に、子どもの輝き・強さを感じてもらえた。